

FUJIFILM製プロジェクター【FP-Z5000】用 プロジェクターハンガー【FPM-KZ5000】 取扱説明書

このたびは、プロジェクターハンガー【FPM-KZ5000】をお買い上げいただき
ましてありがとうございます。
ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
お読みになったあとは大切に保存してください。

お客様へ

本製品の取り付けには、確実な作業が必要となります。
必ず、販売店や工事店に依頼して、安全性に十分考慮して確実な取り付けを行って下さい。

販売店様・工事業者様へ

プロジェクターハンガーの取り付けには特別の技術が必要ですので、設置の際は取扱説明書を
よくご覧の上、設置を行って下さい。
取り付け不備や、取り扱い不備による事故や損傷については、当社では責任を負いません。

プロジェクターハンガーの組立時はボルト、ナット等を完全に締め付けてください。
また、落下防止ワイヤーは必ず2か所に取り付けてください。

1. 安全上のご注意

お使いになる人や他人への危害、物的な損害を未然に防ぐため、必ずお守り頂きたい事項を説明します。
表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 **警告** 人が死亡又は重傷を負う恐れがある内容を示します。

 **注意** 人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

 人が死亡又は重傷を負う恐れがある内容を示します。

 人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。

 人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。

警告



禁止

工事専門業者以外は取り付け工事を行わないで下さい。
専門業者以外が工事を行うと、工事の不備により落下してけがの原因になります。



プロジェクターの取り付けや、取り外し作業は2人以上で行って下さい。
プロジェクターが落下して、けがをしたり、プロジェクターが破損する原因となることがあります。



禁止

荷重に耐えられない天井には取り付けしないで下さい。
天井の強度は、少なくともプロジェクター重量の4倍以上の強度に耐える必要があります。
もし、強度が不足している場合は、先ず天井面を補強してから、吊り下げ金具を取り付けてください。

⚠ 警告



禁止

プロジェクターハンガーFPM-KZ5000は、FUJIFILM製プロジェクター『FP-Z5000』を天井に吊り下げるためのものです。
それ以外のプロジェクターの取り付けには絶対使用しないで下さい。
この指定を守らないと、プロジェクターが落下して、けがをしたり機器が破損する原因となります。



禁止

湿気やほこりの多いところや油煙や湯気の当たる場所や屋外には取り付けしないで下さい。
又、暖房器具の直上にはプロジェクターを取り付けしないで下さい。
プロジェクターに悪影響をあたえたり、火災・感電の原因になります。

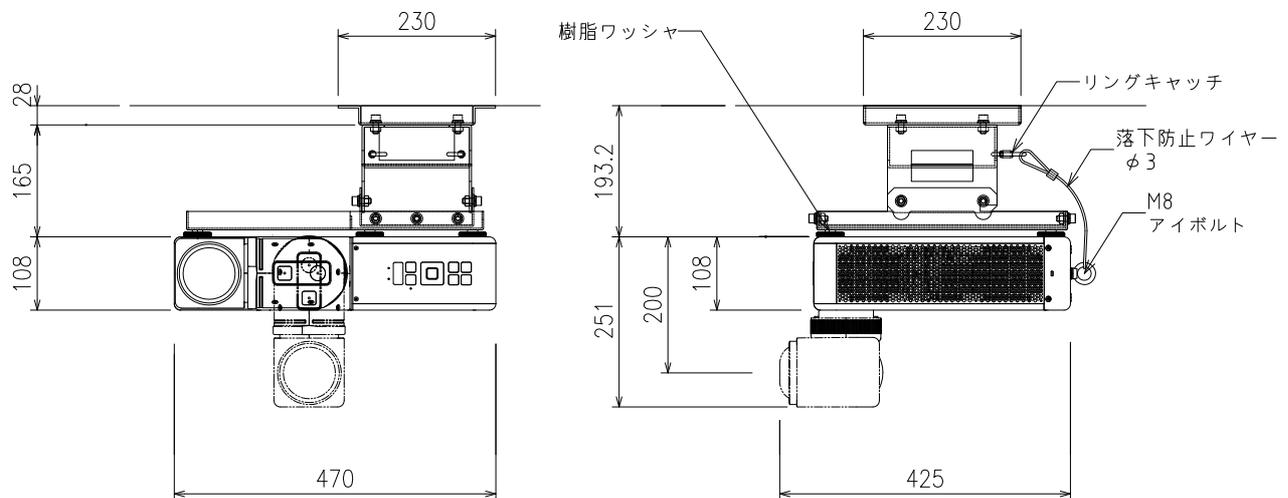


組み立ての手順を守り、指定の箇所はすべて確実にネジ止めて下さい。
ネジ山の破損したネジや、さびたネジは絶対使わないで下さい。
指定を守らないとプロジェクターの取り付け後に破損や落下等思わぬ事故の原因となることがあります。

《部品明細表》

品番	品名	数量	外観図	用途
①	本体ボディ	1		
②	プロジェクター取付金具	1		
③	プロジェクター吊下金具	1		
④	天井直付金具	1		天井直付の際に使用
⑤	樹脂スペーサー	3		
⑥	M8×20 セットボルト	14		ハンガー組立用
⑦	M6×25 セットボルト	3		プロジェクター取付用
⑧	M8 アイボルト	2		落下防止用
⑨	M8 ワッシャー	2		
⑩	M8 スプリングワッシャー	2		
⑪	落下防止ワイヤー	2		
⑫	丸ナット	2		パイプ吊の際に使用
⑬	ナット締シャフト	1		

《寸法図》

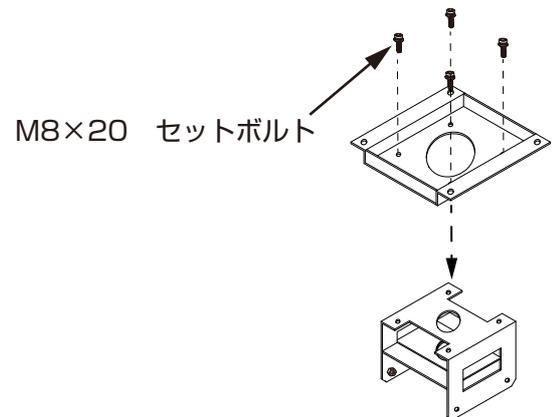


天井直付の場合

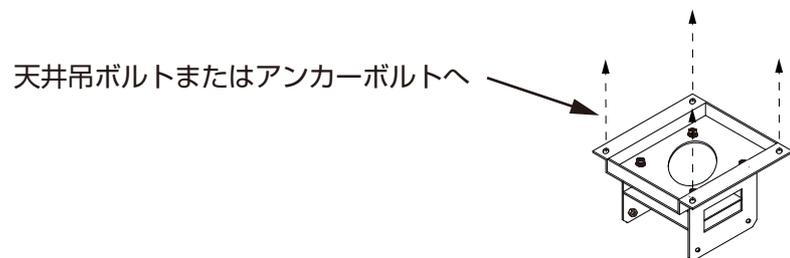
《取付手順》

◆天井直付の場合

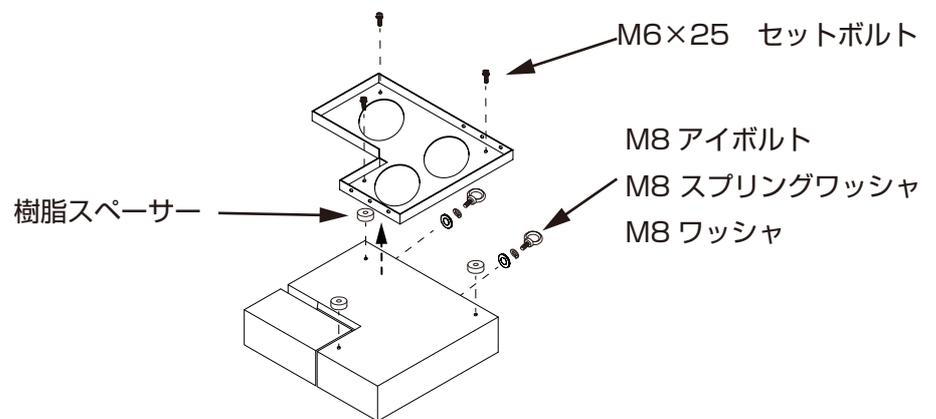
- ① 天井直付金具と本体金具をボルトで固定します。



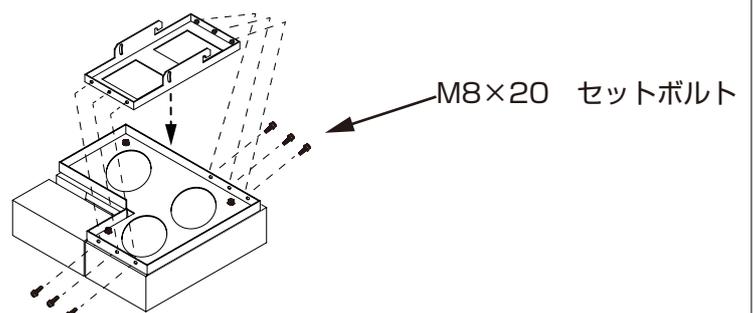
- ② ①の本体金具をあらかじめ用意しておいた吊ボルトに取付けます。



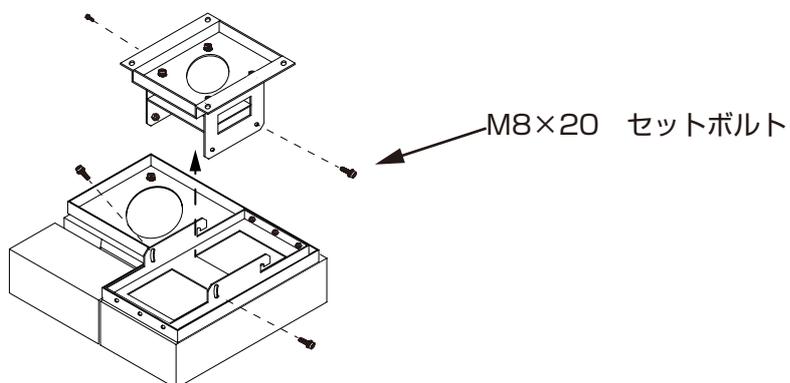
- ③ プロジェクター本体にプロジェクター取付板と M8 アイボルトを取付けます。



- ④ ③のプロジェクター取付板に吊下金具を取付けます。



- ⑤ 天井に取り付けた金具本体の後方側のボルト穴に 1 本ずつボルトを取付け、
 ④で組立てた吊下げ金具を引掛けるようにして取付けます。左右のボルトが引っかかっていることが
 確認出来たら投射する角度を調整しながら前方側のボルトを締め付けます。



- ⑥ 金具本体背面にある 2 か所のリングキャッチ取付穴にリングキャッチを取付けます。
 プロジェクター本体に取り付けたアイボルトに落下防止ワイヤーを通し、リングキャッチに引掛けます。
 リングキャッチにワイヤーが確実に掛かっていることを確認したらリングキャッチのネジをしっかり
 締めこみます。

